



## 加茂市内小学校親善陸上大会（五年生男子400mリレー） （9月13日）

主な内容

- 小池市長の市政報告  
・「ガラス・セトモノ類」と「鉄類」の  
収集を月二回行うことにしました …… 2～7
- 敬老会開催 …… 8
- コムソモリスク市派遣  
中学生代表団訪問の記録 …… 9～16
- カメラスケッチ …… 17
- 水道水の水質検査結果 …… 18
- 総体の結果 …… 19
- 加茂の風土記「旧下条中学校校歌」… 20

百年に一度の唯一の好機！

新加茂病院に産科の個室 20室を確保しました！ 妊婦の方々は、皆 個室を希望しています。

新加茂病院の隣りに病児保育施設を確保しました！ お金は加茂市と田上町が負担！

この二つこそ絶対必要な少子化対策！

産科の個室が1つでは、医師も妊婦もやって来ず、産科は実現しません。

# 市政報告

加茂市長 小池清彦

十一月一日から燃えないごみの「ガラス・セトモノ類」と「鉄類」の収集を月に二回行うことにいたしました。

燃えないごみの「ガラス・セトモノ類」と「鉄類」の収集は、これまで月に一回となっておりました。

しかし、月に一回では、燃えないごみがたまり過ぎて、御家庭で

お気軽においでください。

## 市民と市長の「よもやま話」の日

お問い合わせ・申し込みは、市役所3階総務課広報広聴係（電話五二・〇〇八〇内線三二三）で受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

受け付け後、当方から電話で、おいでいただく日時をご相談します。

の保管や収集場所への運搬に困難を生ずることがあります。

そこで、このたび、市議会の議決をいただいて、十一月一日から「ガラス・セトモノ類」と「鉄類」の収集日を月に二回とすることに

いたしました。

なお、「廃家電製品類（家電リサイクル品を除く。）」は、収集に手が回らないため、今までどおり月一回とさせていたいただきますので、よろしくお願い申し上げます。

収集を月二回にするために必要な経費の増加額は、一年間に七百六十四万円と見込んでおります。

加茂市内の各収集区域における十一月から来年三月までの燃えなごみの収集日は、すでに「広報かもお知らせ版」にはさんだチラシでお知らせいたしましたように、次のとおりです。

黒水全域、下・上高柳、小乙、岩野、西山、桜沢、秋房、若宮町1丁目（道半交差点から上）、若宮町2丁目

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
黒水全域、下・上高柳 小乙、岩野、西山、 桜沢、秋房、若宮町 1丁目（道半交差点か ら上）、若宮町2丁目	ガラス・ セトモノ類	1日(火) 15日(火)	1日(木) 20日(火)	7日(土) 21日(土)	2日(木) 18日(土)	2日(木) 18日(土)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	10日(木)	10日(土)	17日(火)	16日(木)	16日(木)
	鉄 類	5日(土) 22日(火)	3日(土) 17日(土)	5日(木) 26日(木)	7日(火) 23日(木)	9日(木) 23日(木)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

長谷、下・上土倉、上・中・下大谷、1区、2区、上3区、八幡、上条、皆川、神明町1丁目

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
長谷、下・上土倉 上・中・下大谷、1区 2区、上3区、八幡 上条、皆川、神明町1 丁目	ガラス・ セトモノ類	5日(土) 19日(土)	1日(木) 17日(土)	7日(土) 19日(木)	2日(木) 16日(木)	2日(木) 18日(土)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	17日(木)	15日(木)	21日(土)	18日(土)	16日(木)
	鉄 類	10日(木) 26日(土)	8日(木) 22日(木)	12日(木) 28日(土)	9日(木) 25日(土)	9日(木) 23日(木)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

若宮町1丁目（道半交差点から下）、新町1・2丁目、五番町、上町、仲町、本町

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
若宮町1丁目（道半交 差点から下）新町1・ 2丁目、五番町、上町 仲町、本町	ガラス・ セトモノ類	2日(水) 16日(水)	2日(金) 19日(月)	6日(金) 18日(水)	1日(水) 15日(水)	1日(水) 15日(水)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	11日(金)	12日(月)	16日(月)	10日(金)	10日(金)
	鉄 類	7日(月) 21日(月)	7日(水) 21日(水)	11日(水) 23日(月)	6日(月) 20日(月)	6日(月) 22日(水)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。



穀町、駅前、松坂町、岡ノ町、矢立

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
穀町、駅前、松坂町 岡ノ町、矢立	ガラス・セトモノ類	7日(月) 21日(月)	5日(月) 28日(水)	11日(水) 23日(月)	3日(金) 17日(金)	3日(金) 17日(金)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	16日(水)	16日(金)	18日(水)	13日(月)	13日(月)
	鉄 類	11日(金) 25日(金)	12日(月) 26日(月)	13日(金) 25日(水)	8日(水) 22日(水)	8日(水) 27日(月)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

神明町2丁目、青海町1・2丁目、千刈

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
神明町2丁目、青海町 1・2丁目、千刈	ガラス・セトモノ類	2日(水) 18日(金)	2日(金) 21日(水)	6日(金) 20日(金)	1日(水) 15日(水)	3日(金) 15日(水)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	16日(水)	16日(金)	18日(水)	10日(金)	17日(金)
	鉄 類	11日(金) 30日(水)	14日(水) 28日(水)	13日(金) 27日(金)	8日(水) 22日(水)	10日(金) 31日(金)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

赤谷、陣ヶ峰、学校町、都ヶ丘、希望ヶ丘

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
赤谷、陣ヶ峰、学校町 都ヶ丘、希望ヶ丘	ガラス・セトモノ類	10日(木) 26日(土)	8日(木) 22日(木)	12日(木) 24日(火)	4日(土) 25日(土)	9日(木) 23日(木)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	24日(木)	17日(土)	26日(木)	16日(木)	18日(土)
	鉄 類	12日(土) 29日(火)	15日(木) 29日(木)	14日(土) 31日(火)	9日(木) 23日(木)	11日(土) 30日(木)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

中村、中興野、下興野、福島、下興屋向、上興屋向、小橋、早田、上下条、長福寺、横江

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
中村、中興野、下興野 福島、下興屋向、上興 屋向、小橋、早田、上 下条、長福寺、横江	ガラス・ セトモノ類	8日(火) 24日(木)	8日(木) 27日(火)	12日(木) 26日(木)	7日(火) 21日(火)	7日(火) 21日(火)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	17日(木)	15日(木)	21日(土)	18日(土)	18日(土)
	鉄 類	10日(木) 26日(土)	10日(土) 22日(木)	10日(火) 31日(火)	14日(火) 25日(土)	14日(火) 30日(木)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

寿町、新栄町、大郷町、高須町、柳町、芝野、天神林

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
寿町、新栄町、大郷町 高須町、柳町、芝野 天神林	ガラス・ セトモノ類	9日(水) 28日(月)	9日(金) 26日(月)	13日(金) 27日(金)	8日(水) 22日(水)	8日(水) 24日(金)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	18日(金)	14日(水)	20日(金)	17日(金)	17日(金)
	鉄 類	14日(月) 30日(水)	16日(金) 28日(水)	16日(月) 30日(月)	13日(月) 27日(月)	13日(月) 29日(水)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

番田、幸町、石川、旭町、栄町、23区、24区、25区

収集区域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
番田、幸町、石川、旭町 栄町、23区、24区 25区	ガラス・ セトモノ類	4日(金) 25日(金)	7日(水) 21日(水)	4日(水) 25日(水)	6日(月) 20日(月)	6日(月) 22日(水)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	14日(月)	14日(水)	20日(金)	15日(水)	15日(水)
	鉄 類	9日(水) 28日(月)	9日(金) 19日(月)	6日(金) 27日(金)	10日(金) 24日(金)	10日(金) 24日(金)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

須 田 全 域

収 集 区 域	収集品目	収集月日				
		11月	12月	1月	2月	3月
須田全域	ガラス・ セトモノ類	5日(土) 22日(火)	6日(火) 22日(木)	10日(火) 24日(火)	4日(土) 16日(木)	4日(土) 21日(火)
	廃家電製品類 (家電リサイクル品を除く)	15日(火)	13日(火)	19日(木)	14日(火)	14日(火)
	鉄 類	8日(火) 24日(木)	8日(木) 20日(火)	7日(土) 28日(土)	9日(木) 21日(火)	9日(木) 28日(火)

※赤色の収集日を追加します。黒色収集日は従来通り収集します。

「ごみ」に関してのお問い合わせは

環境課生活環境係 電話52-0080内線151・152

# ご長寿をお祝い 敬老会



敬老会が九月十九日、市民体育館で開催されました。市内各地域十三ルートへの送迎バスなどを利用されたりして、会場には約四百人の方々がおいでになりました。現在加茂市内で最高齢の方は明治四十年生まれの百九歳で、百歳以上の方も二十六名おられます。

はじめに小池清彦加茂市長があいさつし、敬老会へお招きした方々が、昭和の激動の時代に生を享けられ、再び、日本の繁栄を築かれた御労苦に感謝いたしました。また、加茂病院に産科の個室二十室を確保したが、その他に泉田知事と約束した、小児科の再開や常勤医師がいらない診療科への常勤医師の配置等の実現のため全力を尽す決意を述べました。さらに、今後は地域交流の場として北コミュニティセンターを建設することや、全小中学校の教室に冷房を整備することをお話ししました。そして最後に三国志の魏の曹操の詩

老驥<sup>ろうき</sup>に伏<sup>ふ</sup>すれども

志千里<sup>しせんり</sup>に在<sup>あ</sup>り

烈士<sup>れっし</sup>暮<sup>ぼ</sup>年<sup>ねん</sup>

壮心<sup>そうしん</sup>息<sup>やす</sup>まず

を皆様に贈りました。

続いて菊田真紀子衆議院議員、金子恵美衆議院議員、金谷国彦県議会議員、山田義栄市議会議長、金沢理久夫社会



福祉協議会会長、金子勝男区長会長からお祝いのあいさつをいただきました。このあとのアトラクションには、美しいフラダンス加茂、加茂松坂協会、星の会の皆さんから踊りと演奏を披露していただきました。

アトラクションが終わると、ミス雪椿クイーン<sup>ミスゆきつばきクイーン</sup>の南雲満里奈さんが一日警察署長として登場し、高齢者を狙った詐欺被害にあわないように、交通事故に気をつけてくださいと話すとともに、長寿のお祝い述べました。そして、また来年の敬老会を楽しみにしているという声をいただきながら敬老会が閉会しました。



# 26年目の交流 伝えたい気持ちは笑顔から



コムソモリスク市派遣中学生代表团 訪問の記録

コムソモリスク・ナ・アムール市への中学生代表团派遣は今回で十四回目となりました。平成三年から始まった交流は、市内の中学生たちに世界の国々への関心を高めてきました。七月二十六日から八月二日までの八日間、ロシアの生活を体験してきた中学生代表团十二名の感想を紹介します。

## コムソモリスク市訪問報告



団長 加茂中学校長 高橋 聡

七月二十六日、私たち訪問団一行（引率者三名、参加生徒十二名、通訳一名）は、加茂市の中学生海外派遣事業としてロシアのコムソモリスク市に旅立ちました。一年おきにお互いに交流を行っているこの事業では加茂市からの派遣は今回で十四回目になります。今回の参加生徒に対しては、事前研修会の始めにこの事業が始まった背景を説明するとともに「たとえ言葉が通じなくても積極的に相手と関わり心の通った交流に努めて欲しい。」と伝えました。事前研修では、ロシア語や歌などの基礎知



シャルゴーリでキャンドルを囲んで語り合う様子

識を学ぶとともに日本や加茂の文化を紹介するために加茂松坂等の練習に熱心に取り組みしました。さて、当地での活動では、先ず初めに市役所表敬訪問を行い、その後この事業のきっかけとなった日本人抑留者慰霊碑を参拝しました。その後は、同市の施設訪問と同世代の子供たちとの交流を深めるためにキャンプ地の保養所「シヤルゴーリ」での活動に取り組み



子供創作宮殿の子供たちとダンスをする代表团

ました。訪問先での同市の人たちの私たちに對する「おもてなし」に心の通った温かさ、優しさがあり、改めて加茂市との絆の深さを感じました。その一例として、かつてこの派遣事業で加茂市を訪れた人たちの対応もあり、私たちを友人として接してくれたことが挙げられます。そのため、当初、硬さも見られた生徒たちも目を追うごとに、積極性が見られるようになり、シャルゴリーでの活動では言葉の壁を乗り越えた心の通った交流が見られ、別れの際には抱き合い別れを惜しまました。

終わりにあたって、この派遣事業を企画していただいた小池市長

様をはじめ多くの関係者の皆様に改めて感謝を致します。また、成長した参加生徒の皆さんが各学校に戻りその成果を発揮することを期待しています。ありがとうございました。

### 伝えたいもの



引率  
葵中学校教諭  
菊谷 かおり

加茂市の姉妹都市コムソモリス市に生徒の引率として行ってきました。そのコムソモリス市の中心街から車で一時間ほど離れたキャンプ地にシャルゴリー（ロシアのナナイ族の呼び方で「幸せの地」という場所があります。そこにはロシアの子供たちが夏休みを過ごす保養地があります。そこに日本から来た私たちも参加しました。そこでの日程はロシアの職員が考えます。到着したばかりの代表团たちは早速、交歓会での歌や踊りの発表を頼まれました。日本では練習してきましたが満足



いく発表は、まだできていませんでした。一日目の昼食後にすぐに練習を始め、声が出るまでずっと歌い続けました。ロシアでは子どもたちが歌や踊りを自由に発表できる環境がどの学校にもあり、ステージも立派で、発表慣れしている子どもたちは相手の盛り上げ方も上手でした。すごい熱気と歓声のなか、代表团の本番発表が始まりました。全員が口を大きく開き、明るい表情で観客に負けない迫力で歌い、加茂松坂を踊りました。最後までしっかりと発表した子ども



ハバロフク市内を散策

たちにも感動しましたが、その発表に對して盛大な拍手と歓声を送ってくれたロシアの子どもたちにもさらに感動しました。消極的になつていた私たちの心は一気に明るくなり、急速に交流の距離が縮まっていききました。言葉の壁は気にならなくなりました。笑顔と「伝えたい」という気持ちがお互いの共通言語となつていたからです。人種や言語、国の違いは気持ち一つで変わるものだと実感できた旅でした。交流を通して感じたことを大切にしていきたいと思えます。



## ロシア訪問で学んだこと



加茂中学校 3年 井上みつき

八日間のコムソモリスク・ナ・アムール市の訪問で、私はたくさんの交流を通して、とても楽しい時間を過ごすことができました。特にシャルゴリというキャンプ地での交流が、私にとって一番の思い出となりました。理由は、私とペアを組んだ女の子から、たくさんのお話を学ぶことができました。



からです。また、ロシア人の明るさ、堂々としている姿、積極的な姿勢など私たちがもつと見習わなくてはならないものを持つている人たちとの出会いに刺激を受けました。このような貴重な体験をさせてもらい、感謝しています。今回の訪問を支えてくれた皆さん、一緒に行った団員のみんな、本当にありがとうございました。

## ロシア訪問を終えて

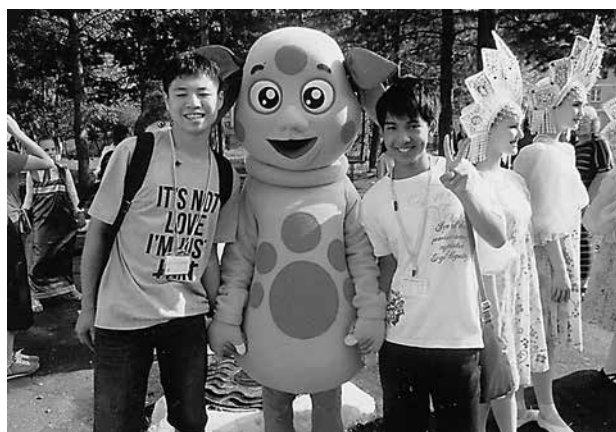


加茂中学校 3年 史 吉田将

私にとって、この八日間のコムソモリスク・ナ・アムール市訪問では、毎日が発見、感動の連続でした。

ロシアの空港から出た時は、私の目の前全てが見慣れない景色ばかりで、世界は広いなと改めて感じました。

最も印象に残っているのが、キャンプ地シャルゴリでの交流です。そこでは、たくさんの子ども



たちとプログラムを通して交流しました。その数々のプログラムを通して私たちとロシアの人たちの心を通わせることができ、言葉はわからなくても表情と身振り手振りで自然と会話ができるくらい仲良くなりました。

この訪問で体験したことや学んだことを日々の生活に生かしていきたいと思います。

このような素晴らしい思い出を作るのに関わってくださった全ての人たちに感謝します。



アムール川近くの公園をパトロールする警察官



シャルゴリでのアウトドア教室

## ロシアでの体験を通して



加茂中学校 2年  
山崎 未 来

七月二十六日。私たち代表団はたくさんの方に見送られ、ロシアに向けて出発しました。

ロシアでは、日本と違うところがたくさんあり、毎日が発見と驚きの連続でした。日本は落ち着いた色の建物が多いですが、ロシアは色鮮やかな建物がたくさんありました。また、キャンプ地「シャルゴリ」で交流したロシアの子



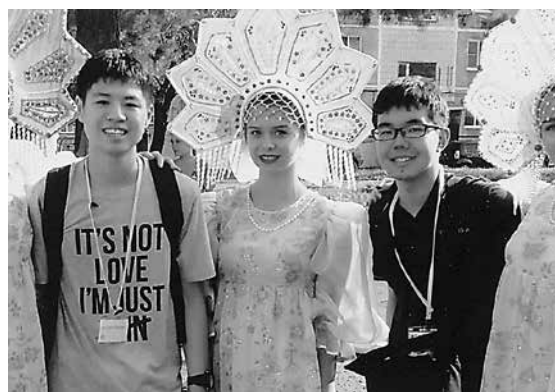
日本人抑留者慰霊碑を訪問

どもたちは、みんな積極的で、自己表現力がありました。最初はただただ圧倒されていたけど、気が付いたら自分もノリノリで踊ったり、写真を撮ったりしていました。話したことがなくて、その瞬間に初めて顔を合わせた子どもとも、踊ったりしました。ロシアの子どもたちはいつでも笑顔だったので、誰とでも仲良くなれました。

今回のロシア訪問で学んだ、積極的な姿勢は大事だということや、日本との違いを見つけることは、自身の視野を広げることにつながったと思います。この事業に関わった全ての方に心から感謝します。スパシーバ（ありがとう）！



ハバロフスク市内にて



## ロシア訪問を通して学んだこと



葵中学校 3年  
小林 優 聖

僕は、この市の派遣事業でロシアを訪れるまでは、日本を出たことがありませんでした。そのため、一日目に飛行機でロシアに向かうときは、これから、目の前に広がるであろう日本と違う景色、現地の人との交流。そういった楽しめると、日本語、日本の風習が通じないかもしれない不安が入り混じっ

た状態でした。しかし、そんな不安は無用でした。動物園や学校、博物館など僕たちが行く先々で現地の人達は温かく歓迎してくれました。

また、日本とロシアの文化の違いも知ることができました。言語はもちろんのこと、建物も日本とは異なるものでした。その中でも一番印象に残ったのは食べ物です。普段日本では食べられないようなものがたくさんありました。

今回の派遣事業で学んだ様々な事を自分の将来に役立てていきたいです。



シャルゴリのステージで



## ロシアでの体験



葵中学校3年  
吉井彩華

私がロシアのコムソモリスク・ナ・アムーレ市に行って印象に残っているのは、ロシアの方々は、とても積極的に自分に自信を持っているということです。私たちよりも小さい子どもが大勢の人の前で、一人で堂々と歌を歌っていました。また、ロシアと日本との大きな違いは料理だと思いました。ロシアの料理は味が濃くて、量が多かったです。日本では珍しい、



チヨウザメヤシカの肉も出てきました。そして、へびを触り、首に巻くという日本ではめったにできない貴重な体験をすることができました。私もこれからは、ロシアの方たちのように、自分に自信を持ち堂々と積極的に行動したいと思います。

## 笑顔と涙の交流



葵中学校3年  
山崎俊幸

「ミニヤール、ザブート トシユキ（私の名前は俊幸です）」から始まるコムソモリスクの子供たちとの交流。シャルゴリー二日目の夜には、その自己紹介を笑顔でできる自分がいた。

ロシアは日本とは何もかもが違う。例えば、料理の味付けの好みや将来の夢への考え方。これらを理解することは日本人である私にとっては難しい。しかし、コムソモリスクの子供たちは私たちを心の底から喜び、笑顔で歓迎してく

れた。そんな姿に私は涙した。もちろん恥ずかしいので、みんなにそんな顔は見せていない。よくスポーツ選手が頑張る姿を見て感動し、涙する人がいる。それと同じことが私の中で起こったのだと思う。だからその歓迎に応えたのだ。たし、ロシアを好きになるためにぎこちない言葉で会話しながら笑顔で交流した。

この交流を通して笑顔の大切さを学んだ。笑顔があれば世界の誰とでも心を通わせることができると思う。この経験は、これからの自分に大きく役立つだろう。

最後に、この交流を続けてきた加茂市と私たちを明るく迎えてくれたコムソモリスクの人たちに感謝したい。



## ロシアへの旅



葵中学校2年  
坂内奏太

初めて異国の地へ足を踏み入れるということで、不安や緊張もありましたが、私は確実に期待の方が大きかったと思います。

七月二十六日、市役所を出発し、飛行機に乗り、ハバロフスクへ向かいました。こうして私のロシアの旅が始まりました。

キャンプ地のシャルゴリーでの交流活動、食事、いろいろな活動

を通し、様々なことを感じ、体験しました。シャルゴリーでは、ペアの子とプログラムに沿って活動しました。ペアの子とは同じ歳で短い時間でしたがとても仲良く出来ました。どこの食事もとてもおいしかったです。

ロシアでの思い出や風景を、私は一生忘れることはないでしょう。最後に共に過ごした仲間と、このような機会をくださった加茂市国際交流協会、ロシアでサポートしてくださった方々に感謝します。ありがとうございました。



## 交流を深めたロシアの旅



七谷中学校 2年音  
西 湊 玲

八日間のコムソモリスク市訪問を通し、私は、まず自然の多さに驚きました。移動中は、バスの窓から白樺林が見え、湿原のようなところもありました。加茂市も自然豊かな町ですが、それ以上にとっても自然が多かったです。

また、ロシアの食事は、初めて見る料理もあり最初は戸惑ってしまふこともありましたが、しかし、日が経つにつれロシアの味に慣れ、最終日には、ロシアの料理が名残り惜しく感じるほどでした。

様々な経験をすることができた八日間の滞在でしたが、その中で一番印象に残っているのは、ロシアの方たちとの交流です。特にキャンプ地のシャルゴリーで私とペアになったオリーエさんは、ロシア語の通じない私に英語で話しかけてきてくれたり、移動中はずっと手を繋いでいてくれました。そのため、私は恐れずにロシアの方

たちと交流を深めることができました。

このような貴重な機会を与えてくださった市長様はじめ、派遣事業で関わった皆様、代表団の皆さんに心から感謝します。

## ロシアで驚いたこと



若宮中学校 2年倭  
志 田

私はコムソモリスク市を訪問して、驚いたことがいくつかありました。その中でも特に驚いたことを二つ紹介します。

一つ目は、ロシアの食事についてです。ロシアではチョウザメの肉や本場のボルシチなど日本では食べられないようなものを食べました。チョウザメの肉と言われても想像がつかないと思います。実際に食べると、サメという感じはあまりありませんでした。ロシアのボルシチは苦みがあり、マスカルポネ（クリームチーズ）を入れるとまろやかになります。し



シャルゴリーの広場にて

かし、日本で食べたことのあるボルシチとは全く違うものでした。口に合わなかった料理もありましたがロシアの食文化に触れることができ良い経験になったと思います。

二つ目は、ロシアの人の優しさです。環境センターで砂を使って海を表現するアートを作ったときに言葉の通じない私にロシア人のペアの子が実際に作ったり、ジェスチャーをしたりして一生懸命教えてくれました。ロシアの優しさには私もとても驚きました。

今回の訪問ではロシアと日本の食文化に触れることができました。今回学んだことを一生の宝物にしたいです。



## ロシア人の 人間性にふれて



須田中学校 3年 歌  
牛 腸 春

七月二十六日から八日間、コムソモリスク市に行ってきました。行く前までは「すごく楽しみ」と「少し不安」という両方が重なった気持ちでした。

ロシアに着いてからの移動中の景色は、建物が少なく、木ばっかり。食べ物は量が多く、パンとお



肉やお魚。いろいろな視点でロシアを見ても、日本と重なるところは、少なかったです。

しかし、この体験を通して、たくさんの人たちと出会い、ロシアの人の温かさ、ためらうことなく話しかけてくる積極性など、日本人として学ぶべきところがたくさんありました。そして、この体験をしなければ、味わうことのできない経験を得ることができ、たくさんのことを得ることができました。ありがとうございました。

## ロシア訪問を終えての 気づきと学び



新潟大学教育学部  
附属長岡中学校  
3年 高 田 優 心

今回、私がこの訪問に向けて立てた目標は、ロシアに行つて様々な刺激を受けることで、新たな考え方や見方、そしてこれからの世界に通用する「グローバルな視点」を身に付けることでした。

私が今回の訪問から感じたことは①交流と観光の違い、そして交



流の重要性②自分の中の枠を取り払うと良いということ③広く大きな視野を持つこと④言葉の違いもお互いへの思いやりで乗り越えられることです。

このようなたくさんの学びや発見、出会いから目標は十二分に達成できたと考えます。今後は、この経験が存分に活かせるよう、何事にも一層力を入れていきたいと思っております。

私にこのような貴重な経験をさせてくださったすべての方々、共に素敵な思い出を作った代表団の仲間、心から感謝しています。本当にありがとうございました。



シャルゴリのプログラムで交流する子供たち



コムソモリスク市役所を表敬訪問

## 五感で感じたロシア



新潟明訓中学校  
3年  
山 際 紀 子

ロシアは驚くほど美しくかったです。人も風景もそして、心までもが。

ハバロフスクへ降り立ち、飛行機から一歩外へ出ると大雨でした。しかし、雨の匂いに混じって異国の地ロシアの匂いがしてきました。とても美しい匂いでした。

ロシアで迎えた初めての朝。前



ハバロフスク市内のライトアップされた教会

日が嘘のように晴れていて、ロシアの美しい色を知りました。学校やクラブ活動センター、そしてキャンプ地のシャルゴーリではロシアの美しい伝統的な音楽や踊りを学びました。そして、料理教室やレストランではロシアのおいしい味を体験しました。ロシアの子供たちと手をつないだ時はロシア人の温かさを感じました。

私は、ロシアを五感で感じました。そしてそこから日本との違いやロシアの知らなかったことが見つけれられて、とても素晴らしい貴重な旅となりました。



衛兵を務めるロシアの子供たちと



シャルゴーリの子供たちとのお別れ

### コムソモリスク・ナ・アムール市派遣中学生代表団 訪問日程

- 7月26日 新潟空港を出発して約二時間でハバロフスク空港着。夕方にコムソモリスク市に到着。
- 27日 市役所を表敬訪問。郷土博物館、戦勝記念広場で衛兵交代セレモニー見学。日本人抑留者慰霊碑を訪問。環境センター、ピトン動物園を見学。
- 28日 子供創作宮殿訪問。ロシア料理教室を体験。第27番学校、クラブ活動センター訪問。
- 29日 航空機製造工場、青少年センター訪問。保養所「シャルゴーリ」へ。
- 30・31日 シャルゴーリでの交流プログラムと市内見学。
- 8月1日 ハバロフスクへ向けて出発。ハバロフスク市内を散策。
- 2日 約4時間遅れでロシア出国。新潟空港へ。午後3時30分に加茂市役所到着。

(代表団 通訳 マリーナ・レベデワさん、随員 市総務課 小柳貴之)





## 市民芸能祭（9月25日）

市民芸能祭は能や神楽など伝統芸能を披露する機会です。今回、邦楽、詩吟、神楽、能楽から十二団体の皆さんが出演されました。加茂邦楽こども教室、加茂高校箏曲部の演奏や、神楽の稚児舞の舞台に客席の皆さんは「若い人も大勢取り組んでいることを知りました。」と話していました。



## しめ縄づくり（9月18日）

上鶴森にある若宮八幡宮のしめ縄が作られ、奉納されました。しめ縄は、上・中・下鶴森各地区の皆さんが、わらを持ち寄り、長さ約5m、重さ百kgのものが造られます。このしめ縄づくりは地域の伝統行事として百年以上も続いています。



## あかりば2016（9月17・18日）

手作り灯ろうやちょうちんで街を飾る「あかりば」は今年で十回目を迎えました。あいにく、二日間とも雨でしたが、あかりの結婚式を挙げられた小倉義則さん・梓さんの門出には、大勢の皆さんが集まり、二人を祝福しました。



## 交通事故なしキャンペーン（9月30日）

秋の交通安全運動にあわせて行われました。下条地区の国道403号線に設けられた街頭指導所では、加茂警察署員に誘導された車に、ミス雪椿の野俣佳那さんと藤田茜さんから加茂特産の「豊水梨」をドライバーに手渡し、安全運転をPRしました。

# 厳しい検査 安全な水

## 水道水の 水質検査結果

皆さんが何気なく使っている「水」。実はとても厳しい検査を通じて、蛇口から流れてくるのです。

市内の水道水は、宮寄上と三条広域水道（三条地域水道用水供給企業団）で作られて配水されており、毎日欠かさずに厳しく、細やかな水質検査が行われています。これは水道水が皆さんの健康に直接影響するもので、その水質には一瞬の油断もできないからです。

このほかにも水道局では、定期的に水道水の水質を専門機関で検査しており、その検査の結果は、毎年広報でもお知らせしてきました。今回の検査結果は、下表のとおりで、いずれの項目も基準値を十分に満たしています。

水道水の水質については、天神林浄水場（☎52-0999）へお問い合わせください。

### 水道法第4条に基づく水質基準項目

区分	番号	基準項目	基準値	単位	平成28年8月4日 給水栓採水結果	
					宮寄上系(桜沢系・桜沢)	企業団系(都ヶ丘系・千刈)
健康に関する項目		気温		℃	30.0	29.0
		水温		℃	23.0	24.0
		残留塩素	0.1 mg/l 以上		0.30	0.2
	01	一般細菌	100 個/ml 以下		0	0
	02	大腸菌	検出されないこと		不検出	不検出
	03	カドミウム及びその化合物	0.003 mg/l 以下		0.0003 未満	0.0003 未満
	04	水銀及びその化合物	0.0005 mg/l 以下		0.00005 未満	0.00005 未満
	05	セレン及びその化合物	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	06	鉛及びその化合物	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	07	ひ素鉛及びその化合物	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	08	六価クロム化合物	0.05 mg/l 以下		0.005 未満	0.005 未満
	09	亜硝酸態窒素	0.04 mg/l 以下		0.004 未満	0.004 未満
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/l 以下		0.16	0.11
	12	フッ素及びその化合物	0.8 mg/l 以下		0.08 未満	0.08 未満
	13	ホウ素及びその化合物	1 mg/l 以下		0.1 未満	0.1 未満
	14	四塩化炭素	0.002 mg/l 以下		0.0002 未満	0.0002 未満
	15	1,4-ジオキサン	0.05 mg/l 以下		0.005 未満	0.005 未満
	16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	17	ジクロロメタン	0.02 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	18	テトラクロロエチレン	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	19	トリクロロエチレン	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	20	ベンゼン	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	21	塩素酸	0.6 mg/l 以下		0.15	0.10
	22	クロロ酢酸	0.02 mg/l 以下		0.002 未満	0.002 未満
	23	クロロホルム	0.06 mg/l 以下		0.002	0.008
	24	ジクロロ酢酸	0.03 mg/l 以下		0.003 未満	0.003 未満
	25	ジブromクロロメタン	0.1 mg/l 以下		0.002	0.02
	26	臭素酸	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	27	総トリハロメタン	0.1 mg/l 以下		0.007	0.015
	28	トリクロロ酢酸	0.03 mg/l 以下		0.003 未満	0.005
	29	ブromジクロロメタン	0.03 mg/l 以下		0.003	0.005
	30	ブromホルム	0.09 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	31	ホルムアルデヒド	0.08 mg/l 以下		0.008 未満	0.008 未満
	32	亜鉛及びその化合物	1 mg/l 以下		0.001 未満	0.003
	33	アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/l 以下		0.01 未満	0.01
	34	鉄及びその化合物	0.3 mg/l 以下		0.03 未満	0.03 未満
	35	銅及びその化合物	1 mg/l 以下		0.01 未満	0.01 未満
	36	ナトリウム及びその化合物	200 mg/l 以下		5.1	10.5
	37	マンガン及びその化合物	0.05 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満
	38	塩化物イオン	200 mg/l 以下		5.8	10.1
	39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300 mg/l 以下		19	11
	40	蒸発残留物	500 mg/l 以下		48	48
	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/l 以下		0.02 未満	0.02 未満
	42	ジエオスミン	0.00001 mg/l 以下		0.000001 未満	0.000001 未満
	43	2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/l 以下		0.000001 未満	0.000001 未満
	44	非イオン界面活性剤	0.02 mg/l 以下		0.002 未満	0.002 未満
	45	フェノール類	0.005 mg/l 以下		0.0005 未満	0.0005 未満
	46	有機物質(TOC)	3 mg/l 以下		0.5	0.6
	47	P H	5.8-8.6		7.1	7.3
	48	味	異常でないこと		異常なし	異常なし
49	臭気	異常でないこと		異常なし	異常なし	
50	色度	5度以下		0.5度未満	0.5度未満	
51	濁度	2度以下		0.1度未満	0.1度未満	

# 総体結果



## ソフトテニス

期日 9月11日

会場 庭球場(駒岡)

※中学生男子・女子の部は18日雨のため中止となりました。

▼小学生の部①吉田優羽・藤田優花(スポ少) ②三村乙葉・齋藤彩華(スポ少) ③星琴葉・小柳瑠乃(スポ少)

▼一般・高校男子の部①庭野海斗・星野智哉(加茂農林高) ②石井理仁・田村浩一(協会) ③田辺宇大・池田純也(加茂農林高) ▼一般・高校女子の部①高橋佳弥乃・船久保翠(加茂農林高) ②高橋優佳・高橋智子(協会) ③丸山未来・長谷部凜(加茂農林高)



## 空手道

期日 9月18日

会場 勤労者体育センター

【形】

▼小学生(1・2年) 男子①中野鳳雅(真和会) ②伊藤絃介(五泉空手道会) ③斎藤陸人(五泉空手道会)

▼小学生(1・2年) 女子①加藤みのり(新空会) ②吉岡珠璃(新空会) ③田邊雅(新空会) ▼小学生(3・4年) 男子①近藤正太郎(加茂空手道会) ②石沢開(田上空手道クラブ) ③武田ジェイ(加茂空手道会) ▼小学生(3・4年) 女子①藤卷那菜(新空会) ②長澤和花(加茂空手道会) ③江口日那(五泉空手道会) ▼小学生(5・6年) 男子①安中大同(加茂空手道会) ②水野朝陽(田上空手道クラブ) ③宮内優希(真和会) ▼小学生(5・6年) 女子①山川さくら(真和会) ②丸山愛里菜(真和会) ③山川竜姫(田上空手道クラブ) ▼中学生男子①安中佑太(加茂空手道会) ②山岸祐翔(加茂空手道会) ③五十嵐廉(白根空手道会) ▼中学生女子①皆川夢乃(新空会) ②大山このん(新空会) ③中野彩華(真和会) ▼高校生男子①湯田光世(加茂

農林高) ②五十嵐健児(加茂農林高)

③大竹利来(加茂農林高) ▼高校生女子①大竹みなみ(加茂農林高) ②大野愛珠(加茂農林高) ▼一般男子

①半田俊弘(真和会) ②長谷川圭(真和会)

【組手】

▼小学生(1・2年) 男子①水野巧雅(田上空手道クラブ) ②小柳新太(真和会) ③田中伊織(真和会) ▼小学生(1・2年) 女子①加藤みのり②田邊雅③吉岡珠璃▼小学生(3・4年) 男子①水野翔(田上空手道クラブ) ②田中煌己(田上空手道クラブ) ③湯田城太郎(新空会) ▼小学生(3・4年) 女子①江口日那②三浦杏南(新空会) ③志田梨緒奈(真和会) ▼小学生(5・6年) 男子①水野朝陽②安中大同③山岸優斗(田上空手道会) ▼小学生(5・6年) 女子①山川竜姫②山川さくら③泉田柝奈(田上空手道クラブ) ▼中学生男子①渡部翔矢(田上空手道クラブ) ②泉田遥斗(田上空手道クラブ) ③大野青空(加茂空手道会) ▼中学生女子①皆川夢乃②渡辺そら(田上空手道会) ③中野彩華▼高校生男子①湯田光世②大竹利来③五十嵐健児▼高校生女子①大竹みなみ②大野愛珠▼一般男子①山岸是秀(田上空手道

クラブ) ②上田隆(田上空手道クラブ) ③半田俊弘

## 第16回加茂市長杯冬鳥越

### クロスカントリー大会結果

期日 9月25日

会場 冬鳥越スキーガーデン周回コース

出場者数 3コース 6部門 28名

【2kmコース】

▼小学生男子の部①吉田優也(新潟市中野山小) ②鶴巻陽太(七谷小) ③金塚大和(石川小) ▼小学生女子の部①東樹ふゆ(sunrock) ②齊藤花苗(三条市大崎小) ③鶴巻夏歩(石川小) ▼中学生女子の部①東樹ゆき(sunrock) ▼壮年女子の部①齊藤亜津子(キママニ食堂) ②皆川敬子③吉田さかえ

【3kmコース】

▼中学生男子の部①飯岡永悠(若宮中) ②河治颯汰朗(若宮中) ③渡辺耕志(若宮中)

【5kmコース】

▼壮年男子の部①鶴巻俊央②熊木辰雄③土田広芳



## サッカー

期日 9月11日

会場 市営サッカー場

▼シニアの部

①つばさ同好会②南葛FC③FCアミカール



# 閉校すでに四十余年

## 旧下条中学校校歌

下条中学校は昭和二十二年（一九四七）五月に開校し、昭和四十八年三月、学区再編により幕を閉じた。存立期間が二十六年と市内で最も短命の中学校であった。最後の卒業生の皆さんも還暦が近くなり、校歌を知る人も年々少なくなっている。跡地には下条コミュニティセンターと下条体育センターが建ち、地域の市民に活用されている。

校歌は、昭和三十二年に創立十周年記念として下条地区民の寄付により作られ、十一月二十三日の記念式典で披露された。粟ヶ岳や弥彦山に代え守門が歌われる歌詞は市内では他にない。

作詞は中野二三郎（一八九六～一九七二）で作曲は波多野修吾（一九〇九～九五）である。中野は若宮町の中野酒造の生まれで、三重県伊勢市の神宮皇学館（現皇

学館大学）で国文学を学び、郷里の加茂農林学校や糸魚川中学（現糸魚川高校）で教壇に立ち、村松高等女学校（現村松高校）や白山高校の校長も務めた。糸魚川中学校時代に相馬御風の主催する「木陰」の同人に参加して、短歌を学ぶとともに越後俳句史の研究もした。新潟市の旧長浦小学校や柏崎市の鯖石小学校などの校歌を作詞している。

波多野は、新潟師範学校（現新潟大学）卒業後、新潟市の寄居中学校・太郎代小学校はじめ県内各地の小中学校で音楽を教えるとともに、新潟市の白山高校・大江山中学校や長岡市の与板中学校などの校歌の作曲を手がけた。

戦後、新設の白山高校は校舎が建設されるまで寄居中学校に間借りをしていた。そのころ中野と波多野が出会い、コンビを組んで校歌を作るようになったという。下条中学校のほか三条実業高校（現三条商業高校）・津南高校・寄居中学校の校歌も両者の作品である。下条中学校校歌の歌詞と楽譜は、学区再編により新しく開校した葵中学校に残る。

（長谷川昭一）

# おめでとう

平成28年度全国防犯協会連合会  
防犯榮譽銅章

■皆川輝一さん（下条地区防犯連絡協議会会長 横江）

皆川さんは長年にわたる地域防犯活動の功績より表彰されました。おめでとうございます。

# おめでとう

社会福祉費寄付金

▼加茂市民ゴルフ大会実行委員会から 十五万六千円

▼林繁雄さん（千葉県）から 五万円

# 加茂の風土記

## 校歌



### 下条中学校校歌

中野二三郎作詞  
波多野修吾作曲

あげそむる 守門の高嶺 昇る陽に  
雪はかがやく 若き日の 誓いもかたく  
眉をあげ 理想の光 求めゆく  
(一)  
蒲原の 沃野うるおす 信濃川  
行く手はるけき 人の世を 希望に燃えて  
ひとすじに 強く正しく 生きぬかん  
(二)  
(三)  
み山には 溢るゝみどり 黄金なす  
波はゆたけき この郷に いそしみ学び  
すこやかに 直く明るく 育ちゆく

## 人口のうごき

9月1日現在  
世帯 10,334 (+3)  
人口 28,395 (-41)  
男 13,767 (-13)  
女 14,628 (-28)  
( )内は前月比  
(8月異動分)  
出生 14 (男6女8)  
死亡 34 (男16女18)  
転出 60 転入 39